ワークイノベーション札幌２０１８（無料）

個人のスキルとモチベーションをアップし、組織の生産性を向上させる「はたらき方改革」の正しい考え方と具体策を事例を交えてご紹介します。
ヨーロッパでは南と北では生産性に大きな差があります。日本でもヨーロッパにならって北の地北海道が生産性向上の我が国のメッカになることを期待してのセミナーです。
定員に限りはありますが、無料での開催です。お早めにお申し込みください。
今回は医療関係者を対象にした第一部。現場力を向上させる超デジタルと超アナログの手法紹介を第二部。個人のスキルアップと業務改善の関係を第三部でご紹介します。

こんな事で困っていませんか？

・職員不足や職員の離職で悩んでいる医療経営者の方・・是非1部にご参加ください。
・院内のコミュニケーションに不安を感じている医療経営者の方・・通しで参加ください。
・医療現場のリーダーシップに問題を感じている医療経営者の方・・1部と2部に参加ください。
・顧客接点が弱点だと感じている経営者、管理職の方・・2部とできれば3部に参加ください。
・既存のコミュニケーション研修に疑問を感じている方・・是非とも2部にご参加ください。
・職員・社員のスキルの現状に不安をお持ちの方・・是非とも3部にご参加ください。
・はたらき方改革の取組みで悩んでいる方・・3部で解決の糸口が見つかります。

開催のご案内と参加方法について

- **開催日：11月26日（月）**
- 時　間：13時30分～20時30分（途中参加可）
- 場　所：札幌エルプラザ4階研修室（札幌駅直結）
- **参加費：無料（ただし先着順で定員になり次第締切り）**
- プログラム：三部構成になっています。（各部定員20名）
  ＜第一部＞病院を活性化させる「リテンションサーベイ」
  ＜第二部＞AI活用と発声法でやる組織力強化法の紹介
  ＜第三部＞「やる気」と「やり方」でやるはたらき方改革
- **参加方法：info@jtime.or.jpまでお手数ですがメール送信。**

＊実施詳細と講師紹介は裏面をご覧ください。

主催：一般社団法人日本タイムマネジメント協会
http://www.jtime.or.jp　mail:info@jtime.or.jp

Retention Survey 2018

＜プログラム詳細＞

13：15　第一部受付開始
13：30　第一部開始　ご挨拶とセミナー主旨のご説明
13：40　『「社長の仕事＝新入社員の仕事」から導かれた業務基礎スキル診断と
　　リテンションサーベイの関係と医療現場でのデータのご紹介』
　講師：日本タイムマネジメント協会　理事行本　明説
15：00　休憩
15：10　『使える職員満足度調査で取組む組織開発と事例紹介』
　講師：㈱フェアアンドイノベーション　代表永瀬　隆之
16：40　質疑応答など

著者

16：50　第二部受付開始
17：00　第二部開始　ご挨拶とセミナー主旨のご説明（進行：行本　明説）
17：10　『仕事の60％以上はコミュニケーション、そのうちの75％は音声活用。
　しかし音声スキルは？？正しい発声が生産性向上に直結！」
　講師：Office Manzaki　代表萬崎　由美子
17：40　『AIとﾋﾞｯｸﾞﾃﾞｰﾀ活用による最新の顧客接点強化法のご紹介』
　講師：KYOUEI-COM　代表小原　尚
18：10　質疑応答など

18：15　第三部受付開始
18：30　第三部開始　ご挨拶とセミナー主旨のご説明
18：40　『業務改善ステップアップ研修導入のお勧め』
　講師：㈱フェアアンドイノベーション　代表永瀬　隆之
19：30　『仕事のしくみからアプローチするはたらき方改革』
　講師：日本タイムマネジメント協会　理事行本　明説
20：30　質疑応答のあと終了

＜講師紹介（登壇順）＞

行本　明説	一般社団法人日本タイムマネジメント協会理事、タイムマネジメント・セルフマネジメントの書籍多数。リテンションサーベイの開発に参画。業務改善・はたらき方改革指導などの企業・自治体など多数。
永瀬　隆之	株式会社フェアアンドイノベーション代表、リテンションサーベイ開発責任者、野村総研などを退職後独立。全国の病院で多数の指導実績。日本タイムマネジメント協会公認コンサルタント、日本医業経営コンサルタント協会認定コンサルタント。
萬崎　由美子	Office　Manzaki代表（アナウンサー、音声言語指導者）。声とことば塾主催。多くのアナウンサー、教員、セミナー講師、弁護士、医師など指導。元北海道放送アナウンサー、北海道大学声セミナー講師、北海道教育大学講師、SAJ公認スキー指導員。
小原　尚	KYOUEI-COM代表、ビッグデータの処理技術・AIとビッグデータ活用の具体策を開発し企業に提供。初期のドコモの携帯電話の通信システムの開発に責任参画。

主催：一般社団法人日本タイムマネジメント協会
http://www.jtime.or.jp　mail:info@jtime.or.jp